

起業アドバイザー便り

シニアの起業の5項目

2月中旬にTOKYO起業塾「シニア起業家コース」のセミナーで講師としてお話しさせて頂きました。

このセミナーの趣旨は50～60代の方で、これまでの勤務経験上での様々な能力や人脈を活かして、起業を立案するための基礎的知識、事業計画作成の方法を学ぶコースで約40名程の参加でした。そしてこのメンバーの方々の事業構想リストを事前に拝見して、皆さんが次のような現況であると理解させて頂いての講話となりました。

1. もうすでにご自身がこれからやるべきビジネスモデルを持っていて、準備中の方が約7割である。
2. これからやるべきことを頭で思い描いていても、もう少し色々勉強しておきたい方が約1.5割である。
3. バクゼンと何がしたいと思っているが、それとも不確かな思いでいる方が残りの1.5割である。

そこで私に与えられたセミナーのテーマを拡大して、私がこれまでの経験から学んで来たシニアでの起業に対し、より実践的なテーマとして特にお伝えしたいこと5項目に焦点を絞りました。その5項目は以下の通りですが、これは私の信条でもあります。

一期一会（いちごいちえ）

この会場で同じ目的のために集まった仲間との「縁」を良き機会として今後
に継げていきましょう。人の出会いほど価値の高いビッグチャンスはないのです。

忘己利他（もうこりた）

良好な人間関係を構築することは仕事に限らずなにごとも基本です。自分を忘れて、他の人のために尽くすことで「信用」「信頼」を獲得できるのです。

心身一如（しんしんいちじょ）

心と身体は一つのもので、健康な心が健康な身体を造る。健康な体が健康な心を造ります。昔から「無事是名馬」といわれ、病気やケガの厄災を遠ざけるべく日頃より心がけていきましょう。

八勝七敗の人生

誰も起業を通して自分の夢の実現に邁進します。しかし古今東西失敗のない成功はあり得ないものです。ですから最後は一つでも勝ち越して終わろうとする気概を失わないよう日々努めましょう。

シニアの起業は慎重に、そして得意ワザで勝負

シニアの「強み」は知識と経験が有ることです。「弱み」は体力、気力がなく、IT力が弱いことです。ですから事前の準備をしっかりと、成功することより失敗しないように心がけましょう。